

阿左美バイパス工事

阿左美駅前広場計画も

東武鉄道阿左美駅周辺で県道桐生伊勢崎線「阿左美バイパス」の整備が進んでいます。また、みどり市では、バイパス整備と並行して阿左美駅前広場の整備を計画立案しています。

阿左美バイパスは、1期工区として阿左美新沼南東の桐生市境から国道50号線までの間、約1,100メートルが平成25年3月に完成し使用されています。現在は2期工区として国道50号から阿左美駅手前までの約400メートルの事業が行われています。

2期工区では、現在国道50号南と阿左美駅北東で計3か所の工事が始まっています。今年の5月頃からは、阿左美駅北東の元駐在所付近で、現在の県道を切替えるの工事がスタートし、駅周辺の変化の始まりを実感することとなります。この2期工区の竣工は2年後の平成29年3月を予定し、総事業費は、およそ23億円とのことです。

2期工区に続き、阿左美駅付近から藪塚境までの間は、現道拡幅のため「阿左美大原工区」として、現況の測量調査が昨年11月から行われています。桐生土木事務所では、27年度前半に、地元の皆さんに説明会を開催したいとのことです。この工区では、阿左美駅東側で、東小学校通学や地域の耕作者が通行する市道が、県道と東武鉄道を地下道で通過している「阿左美アンダー」があります。地元関係者からは、県道の拡幅によって「阿左美アンダー」の機能が損なわれない対応が求められており、今後の県と市の協議を注視していく必要があります。



駅前広場が計画される日産跡付近

また、バイパス整備と並行して、市では、長年の懸案となっている、駅周辺の環境整備を進めるため、駅舎の移転も含め、重点事業として取り組んでいます。

反省会でビデオ上映も

平成27年2月14日(土)の18時30分から三区公民館において、行政区と地区公民館が主催する反省会が開催されました。当日は各種団体(21団体)から総勢およそ80人の参加がありました。冒頭、大須区長から、「一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。」と各種団体の協力にお礼のあいさつがありました。また下山公民館長からも各種団体の協力に感謝の言葉がありました。1年間の慰労を兼ねての反省会のため、ホールのテレビには夏祭りのビデオが流れ、1年間の活動を思い返し楽しい反省会となりました。

連載：阿左美の歴史・地域の文化財 3 室町時代の阿左美



生品神社

元弘3年(1333)新田義貞が鎌倉幕府討幕の旗を挙げたとき、笠懸の武士たちも阿左美の生品明神に集まってから今の阿左美町生品明神に馳せ参じたと伝えられています。義貞に討幕の令旨を出した後醍醐天皇の皇子、護良親王が対立する足利尊氏側に殺されます。非業の死を遂げた護良親王の侍女、南の局(南光比丘尼)が阿左美にて護良親王の菩提を弔ったと伝えられています。

室町期は足利氏の天下となり、新田氏は足利氏と婚姻関係を結んだ新田岩松氏が精力を伸ばします。この頃南光寺は約百間四方の寺院を建立、場所は今の岩宿駅南の地点と推定されます。その西北に南光寺末寺の地蔵院があります。地蔵院は岩松山と称し、寺紋が新田氏と同じであり、南光寺が徳川三代将軍家光の代から御朱印状を下付されたのは地蔵院開山の頃に符合します。南光寺が新田岩松氏と結びつく由緒があったと考えられます。

高齢者向け区民交通安全教室開催

三区公民館において、交通安全会三区支部主催による高齢者向け区民交通安全教室が開催されました。

今年は参加者64名と、会場が満席になるほど盛況で関心の高さと各役員皆様方の熱意が伺われました。

大須区長 赤石親老会長、板橋彪交通安全会笠懸支部長の来賓挨拶に引き続き行われた交通講話では、群馬県警察本部婦人警官による高齢者の交通事故実態や対応策など、クイズ形式やユーモアを交えてわかりやすく説明されました。また交通事故に遭わない、起さないためには普段より交通ルールやマナーを守る習慣が大切と痛感しました。その後交通事故防止映画を鑑賞し1時間半ほどで終了しました。



満席となった交通安全教室

手打ち蕎麦で”ほっこり” わかばサロンⅡ

お年寄りの健康維持や交流、見まもり活動としての役割を担うわかばサロンが1月14日(水)に三区公民館で行われ、28人が参加しました。



手打ち蕎麦におかわりの声

サロンⅡでは、軽い体操や、手話を学んだほか、琴の演奏や童謡を楽しみました。

そのさなか、調理室では阿左美蕎麦打ち愛好会(藤生定雄会長)のメンバー4人が、蕎麦打ちに腕をふるいます。蕎麦は昨年1月のわかばサロンでもふるまわれ、好評を受けて2度目となりました。一人180グラムと、お年寄りには少し多めの量にもかかわらず、打ち立ての手打ち蕎麦は大好評で「おかわり」の声がかかるほどでした。

丸沼でスキー教室 体協

2月8日(日)に丸沼高原スキー場で第三区体育協会主催によるスキー教室を開催しました。

当日は午後6時前から集まり、貸切バス1台に乗り三区公民館を出発しました。スキー場近くの路面の雪はきれいに除雪されていて、午前9時くらいには到着しました。

午前中は雪がばらつきながらも風のない絶好のスキーコンディションで、参加者たちは、小学生などの初心者には緩斜面などを利用して体育協会の役員や親などが指導し、上級者はスキーやスノーボードで楽しみました。



コンディションは最高

休憩室は去年より広くなるよう、1部屋多い2部屋を借りたので、滑り疲れた人はゆったりとくつろげました。またレストハウスには温泉もあり、疲れた体をリフレッシュできました。

午後は一時的に雪の降る量が増したりもしましたが、バスで帰路につく午後4時頃にはすっかりやんでいて、全員怪我もなく三区公民館に到着しました。

今年は、体協役員も含め40人の応募があり、さらに今年行けなかった人が応募することも考えれば、貸切バスとは別の乗用車を用意することも考えなくてはならないかもしれません。来年も開催を予定していますので、早めに応募してくださいとのことです。

東小生ら、阿左美沼清掃

11月20日(木)に笠懸東小学校4年生76人と保護者、地域住民で、阿左美沼の清掃が行われました。

この取り組みは、13年前から東小学校4年生の総合学習の取り組みの中で行われてきています。今回、拾い集めたゴミの量は、250kgでした。ゴミは、年ごとに少なくなってきており、「沼の環境改善を実感することが出来る」と関係者は話していました。



4年生76人がゴミ拾い

上毛かるた大会 三区健闘！ 笠懸町子ども会

1月18日(日)に笠懸公民館で、笠懸町子ども会かるた大会が開催されました。

三区からは、1年生～6年生の27人が3人1組としてチーム編成し、低学年の部(1年生～4年生)A・Bチーム、高学年の部(5,6年生)Aチームの合計3チーム出場しました。

大会当日は、交代で他区の子も達との各対戦に出場するため待機場所で控えていました。対戦に向かう子ども達は「頑張ってくるよ!」。対戦が終わって戻ると「勝ったよ!」、「負けちゃった!」などと育成会の役員に声をかけていました。

大会出場に向けて、11月末から1月16日まで週2回の練習をしてきたそうです。練習の成果を大会で発揮しましたが、惜しくも3位入賞は逃してしまいました。

しかし、子ども達は練習の時から真剣な表情で札を取り合う、お正月の伝統行事に参加できたことは思い出になることでしょう。結果:低学年の部Bチーム4位/低学年の部Aチーム7位/高学年の部Aチーム9位

元日を駆け抜ける実業団駅伝

元日の恒例となった第59回全日本実業団対抗駅伝大会が行われ、元日のみどり市内を駆け抜けました。

12時30分を過ぎると、駅伝が行われた国道50号線脇には多くの区民が繰り出し、先頭を走るトヨタ自動車のランナーがさしかかると、参加チームから配られた旗を手に大きな声援を送っていました。

優勝は5区から独走となったトヨタ自動車、地元スバルは15位と検討しました。



多くの区民が沿道で応援

極寒の中で歳末夜警、消防団

みどり市消防団による年末夜警パトロールが12月28日(木)より3日間行われました。

区内の第一分団詰所では28日に、石原みどり市長をはじめ1, 2, 3区の各区長さんが表敬訪問し激励されました。



夜警に出動する消防団員

消防車の鐘の音と共に「どちら様も火の取り扱いには充分注意してください」と夜警パトロールは年末の恒例行事ですが、地域の安全を守る重要な任務です。消防団員は火災が起きてからだけではなく、起きないように注意喚起を促すことも大切な任務と話していました。日頃の消防活動に改めて感謝したいものです。

インフル予防や認知症を学ぶ 健康講座

東邦病院主催による健康講座が、2月7日(土)に三区公民館で行われ、インフルエンザの予防法や認知症についての説明、サルコペニア肥満などの講演をしました。

風邪とインフルエンザの症状の違いや、予防法としてマスクの使用や正しい手洗いの方法、湿度を40%以上に保つと良いことなどと説明しました。認知症になった場合は、家族や知人の協力、地域連携室の活用や介護認定を受けるほか、認知症患者の人権を守れるようにする工夫が大切だそうです。

サルコペニア肥満は筋肉が減少して、脂肪が増大するもので、外見は変わらないように、見えても実は肥満症というもので、食事制限ダイエットなどがその要因となることもあります。足腰の筋力の低下を招き、介護原因の30%を占めるそうです。対策は筋肉を付けて基礎代謝を上げたり、有酸素運動で脂肪を燃焼させることが重要とのことでした。

講演に参加したのは高齢者を中心とする28人でしたが、痴呆や肥満の問題は40代くらいから対策を心がける必要があるそうです。

資源ゴミ回収 協力に感謝

三区子ども育成会では、今年度も年3回の資源ゴミ回収を実施しました。第3回目の収入金は3月10日頃決定するそうですが、第2回目までの収入金は36,765円であり、この金額は昨年度を大幅に上回ったそうです。

収入金は、育成会行事に参加している多くの子ども達に有効活用することができ、年間行事も予定通り開催することができたそうです。「区民皆様のご協力に感謝し、次年度も引き続きお願いします。」とのことでした。なお、島村会長は3月の任期満了をもって退任の予定となっています。

元旦の風景

阿左美沼の

初日の出

大晦日に前線の通過があり、初日の出のご来光は危ぶまれましたが、低い位置に雲は見られたものの、午前7時頃には張り詰めた空気の中に、オレンジ色の光が阿左美沼に反射しました。今年は水位が低く、干潟も見られました。



浅海八幡宮の初詣

初日の出に時間を合わせるように多くの参拝客が訪れ、一年の無事を祈っていました。境内では、竹を切った容器を焚き火で暖め、お酒がふるまわれるなど、参拝客の冷えた体を温めていました。



ちょっとピンぼけ

夏ごろの話になるが、久しぶりに自転車で高崎市まで行った。ちなみに自転車はママチャリである。おまけに切り替えもついてない。ほんの思いつきで思い立った気軽な出発だった。

久しぶりの自転車は感慨深いものがあつたが、しばらくするとそんな気分は吹き飛んだ。

国道50号線に沿って進み、西久保の交差点で1本北の道を進む。前橋市に入つてすぐの頃だろうか。「暑い!!」ペットボトルはすぐ空になり、やがて体に熱がこもるような感じになってきた。熱射病の前兆かなと不安になり、あわててコンビニを見つけて飛び込んだ。店内のエア

●ドッジボール・仲間募集

三区子ども育成会では、4月からドッジボールに参加してくれる小学生のメンバーを募集します。まずは「体験から」「見学から」でも大歓迎です。お兄さんやお姉さん、仲間たちと一緒に練習して汗を流しましょう！笠懸町の夏季と秋季球技大会に三区も出場します。学年の違う子ども達が仲間となって上位入賞を目指しましょう。

練習場所：笠懸東小体育館。練習日時：毎週土曜日。10時～12時。

募集要項は小学校を通じて配布します。

●青色自主防犯ボランティア募集

近年、小中学生が登下校中に誘拐など犯罪に巻き込まれる事件が増えています。地域の安全安心を守るため住民による青色自主防犯パトロールに参加しませんか。

活動参加回数は2か月に1回程度が目安です。

毎週火曜日、木曜日 昼間部と夜間部があります。連絡先 笠懸町第三区安全安心推進委員会 090-4396-9165武井まで

●広報委員募集

さんくすでは広報委員を募集しています。特別な文章能力はいりません。いつ、どこで、誰が、何をした、この基本が伝われば良いと思っています。取材活動で、多くの人と知り合うことも楽しみです。連絡 sannkusu.kasakake@gmail.com または090-3146-5969新井までご連絡下さい。

●投稿募集

日頃の生活の中で感じることやご意見などをお寄せ下さい。また、季節感のある写真なども大歓迎です。取材依頼や投稿等も募集しています。連絡は広報委員同様にメールまたはお電話にてご連絡下さい。

コンでしばらく涼んでいるとブアツと汗が出た。結構危なかったのかもしれない。飲み物を補給するとまた進みだした。

高崎までは遠い。ようやく着いたときに「同じ距離をまた戻るのかぁ・・・」と思うとどっと疲れが出てきた。

さて、思い直して帰路に着くと、自動車運転中に気づかなかつた勾配やら段差などに四苦八苦。帰りはゆるやかな登りだった。両足がつるなど散々な思いをして、行きの倍の時間をかけてようやく自宅に到着した。

楽な旅ではなかつたが、また行きたいとどこかで考えている。そんな自分にはくそえむ最近の自分である。